

⑤ DK チャウ・ラ *China* 紙の貼り方について

<必要なもの> ●でんぷんノリ ●ノリを水で溶かすトレー ●2種類のハケ(襖貼り用)

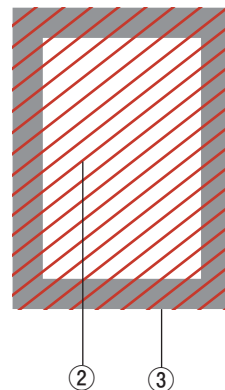
ハケを用いて、「でんぷんノリ」で貼るとキレイに貼れます。

また、紙を貼る前には貼る面の埃や油等をキレイにふき取ってください。

※ふき取らない時は、シミなどが貼った後にうき出る場合がありますので注意して下さい。

メソッド1 ペタ貼り ささまざまなモノに貼る一般的な用途で使用する場合

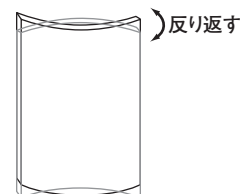
- ①「でんぷんノリ」と水でうすめたノリを2種類用意してください。
ハケもノリに合わせて2種類用意してください。
- ②最初にうすめた「でんぷんノリ」をハケで全体にムラなく均一に伸ばします。
この時に、「でんぷんノリ」をつけた状態でノリと紙がなじむまで少し間をおいてください。(約1分程度)
- ③「でんぷんノリ」を四方によくつけてから、全体に「でんぷんノリ」をムラなくハケで伸ばします。
- ④貼る対象の表面をキレイに掃除します。ここに大きなホコリやゴミ、ハケの抜け毛等があると、上から紙を貼った時に凹凸が目立ってしまいます。
- ⑤ノリのついた紙を真ん中から外に向かって空気を押し出すようにハケを使ってシワを伸ばしながら貼ってください。



注意



- ①下地がビニール系の素材などでは、ノリをはじく場合があります。
- ②貼り面に片面だけ貼る場合は反りの原因となりますので、両面とも同じ種類の紙を貼ることをお勧めします。その場合は片面を貼り終えたらすぐのもう片面を貼ることをお勧めします。時間をおくと反りの原因となります。
- ③片面だけ貼る場合は、貼る面を多少反らせて貼ることをお勧めします。また貼った後に両側から交互に反り返しを続けて紙をボードになじませてください。(イラスト参照)



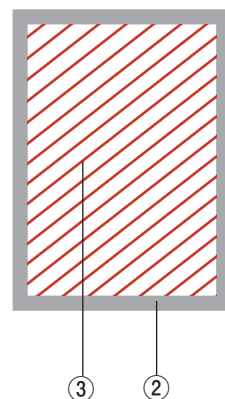
メソッド2 袋貼り 襖紙の貼り替えで使用する場合

- ①「でんぷんノリ」と水を用意してください。ハケを2種類用意してください。
- ②「でんぷんノリ」をハケで紙の四方につけます。(約2センチ程度)
- ③中面に水をつけむらなくハケで伸ばします。
- ④貼る対象の表面をキレイに掃除します。ここに大きなホコリやゴミ、ハケの抜け毛等があると、上から紙を貼った時に凹凸が目立ってしまいます。
- ⑤水のついた紙を真ん中から外に向かって空気を押し出すようにハケを使ってシワを伸ばしながら貼ってください。

注意



- 濡らした紙が張りついている状態では、急激に乾かさずに自然乾燥してください。



メソッド3 重ね貼り 物や壁に貼る紙として使用する場合

物や壁などにつなぎ合わせて貼る場合、つきつけ貼りではなく必ず重ね貼り(5ミリ程度)してください。

注意



- つなぎ目で紙を重ね貼りしない場合は、乾いた後に紙が縮んでスキ間が開いてしまうことがあるので注意してください。